

## ● 中国支部

## 広島県部会

2025年支部総会は広島県が受け持つこととなりました。会場は「広島アンデルセン」、北欧デンマークの心豊かな暮らし「ヒュッゲ」を全館で表現しています。

前日観光は宮島。国宝・重要文化財ひしめく厳島神社は2022年12月に修理を終えた大鳥居。



町家通りは、江戸から形を変えずに残る伝統的な町屋建築とレトロモダンな雑貨屋やカフェの混在するスポット。見どころ満載です。ガイドさんに案内をお願いして神の島をゆったり散策しましょう。宮島へのフェリーからは海に浮かぶ大鳥居を間近に見られます。

10月30日に、コロナ以来久しぶりに広島県部会の活動として呉に行ってきました。校友会広島県支部の原時廣様のご案内で、「大和ミュージアム」「てつのくじら館」「入船山記念館」「アレイからすこじま」等を総勢14名で観光してきました。昼食は有名な呉海自カレーをいただき、なつかしい青短の学生時代の話で盛り上がりました。



54 J 吉岡 知子

## 山口県部会

12月12日関門海峡を望む「下関グラインドホテル」に11名が集まりました。同窓会中国支部結成の当初よりご尽力くださった津川美津子さん(30J)が卒寿を迎えられ、一緒にフランス料理をいただきながら、益々お元気な大先輩からパワーをいただきました。



## 島根県部会

51 L 磯部 厚子(金本)

スポーツの日の10月14日、大学三大駅伝の一つ第36回出雲駅伝が島根県出雲市で行われました。青山学院大学は前年5位。今年こそは三冠を、と選手は元より応援団も一つになって声援を送りました。年々応援の方も増え続け、オール青山で全国各地から足を運んでくださいます。試合の後、応援の皆さんと選手の慰労会がありますが、これがアットホームな感じでも好評です。好走した選手や上手いかなかった選手いろいろですが、お話をするうちに少しずつ元気を取り戻し笑顔になります。次回も頑張つて、とみんな拍手でお見送りの時は、もはや孫を見送る祖母の気持ちです。

出雲は3位という結果でしたが箱根駅伝では新記録で総合優勝をしてリベンジしてくれました。神在月の出雲路に、ぜひ応援にお越しください。

48 L 岩迫奈美(梶谷)

## ● 四国支部

## 愛媛県部会

4月7日に、夏目漱石や正岡子規も利用した、桜が咲き誇る道後温泉の老舗「ふなや」で県部会総会を開催しました。定例の議題後、能登半島地震や台湾地震で被災された同窓生に思いを馳せ1日も早い復興をと皆で祈りを捧げました。その後「ふなや」の敷地の中にある溪谷沿いの川席で瀬戸内の山海のご馳走がぎっしりと詰まった三段のお弁当をいただきながら、思い出話や直近の活動等、眼福、口福、耳福、素敵な時間を過ごしました。



3段のお弁当をいただきながら、思い出話や直近の活動等、眼福、口福、耳福、素敵な時間を過ごしました。

## 徳島県部会

55 J 加藤 裕恵(木下)

11月10日に秋の散策とランチ会を行いました。散策の場所は、徳島中央公園内のバラ園と「旧徳島城表御殿庭園」で、6名の方が参加してくださいました。

私はこの庭園を訪れるのは60数年ぶりだったので、とても懐かしい思いと、きれいな景色に、心が癒されました。

ランチ会は、「ホテル千秋閣」10階にある「レストラン聚楽」で9名の方々とおしゃべりをしながら、美味しいお料理をいただきました。

40 H 仁木 百子(山口)

## 高知県部会

11月4日に、帯屋町の科学館でプラネタリウムを鑑賞し、その後に早めのランチ忘年会をセットで開催しました。プラネタリウムは、謎の天体ブラックホールがテーマでしたが、周りの暗さとシアートの心地良さに早々と眠りに落ちた方もいました。

8名が参加しましたが、欠席された吉村洋子(38E)さんのご主人が植物学者で、長年の功績により県文化賞を受賞されたこと等おめでたい話題の報告がありました。

今回の集いも、皆さまがお互いの元気を笑顔で確認できたことが何よりの収穫でした。

## 香川県部会

48 E 山崎 るみ(山本)

11月22日高松港近くの「JRホテルクLEMENT高松」20階レストラン「フィオーレ」で県部会総会を開催しました。14名の方が参加してくださいさり、礼拝・讚美歌・カレッジソングを合唱しました。久しぶりの再会を喜び和気藹々と談笑しながら美味しいフランス料理を味わいました。皆さんの近況報告を一言ずつお願いして話題が盛り上がり、一巡したあと来年の再会を約束して終了しました。

解散後は「玉藻公園」を散策したりショッピングをしたり、思い思いに楽しんでいました。



41 E 42 E S 三村登美子(佐伯)